



議会だより

第155号

題字は岸信介先生書 2022年(令和4年)10月21日



元気いっぱい躍ったよ

9月15日、敬老イベント「健寿フェスタ2022 in 川西」が城南公民館で開かれました。
児童が披露したダンスに、大きな拍手が送られました。

9月定例会	2P
委員会レポート(決算審査特別委員会)	4P
7月臨時会	7P
9人の議員が町政を問う	8P
研修報告	18P
議会だより154号を読んだ感想	19P



▲携帯で簡単に議会のホームページにアクセスできます

ホームページの「議会だより」は、表紙がカラーとなります。

3年度決算認定・4年度補正予算可決

9月定例会

新型コロナウイルスワクチン接種対策 7,553万円増
(オミクロン株対応ワクチン等)
近隣公園整備事業 775万円増



本会議 (9月6日)

令和3年度町諸会計決算の概要

■歳入歳出の状況

会計名	歳入	歳出	差引	
一般会計	71億6,890万円	69億4,105万円	2億2,785万円	
特別会計	国民健康保険	18億4,469万円	18億4,754万円	3,715万円
	下水道事業	8億4,977万円	8億4,184万円	793万円
	介護保険	16億6,940万円	16億4,200万円	6,520万円
	後期高齢者医療	3億573万円	3億573万円	0円
合計	118億7,849万円	115億4,036万円	3億3,813万円	

令和4年9月定例会は9月6日から11日間の日程で開かれました。本定例会では、町長報告3件のほか町長提出議案の決算1件、補正予算5件、条例2件、人事2件及びその他1件を審議しました。また、初日の本会議では、9人の議員が一般質問に登壇しました。なお、Q&Aは決算については決算審査特別委員会(P5)に、他の議案については付託した常任委員会でのQ&Aも含めて掲載しています。

町長報告

- 令和3年度基金運用状況
- 令和3年度決算に係る健全化判断比率
- 令和3年度決算に係る公営企業の資金不足比率

町長提出議案

令和3年度決算

●一般会計

歳入総額は71億6890万円、歳出総額は69億4105万円、歳入から歳出を差し引いた形式収支は、2億2785万円の黒字で、形式収支から翌年度に繰り越すべき財源1622万円を差し引いた実質収支は2億163万円になりました。

●特別会計

国民健康保険、下水道事業、介護保険及び後期高齢者医療4会計の歳入総額は47億9931万円、歳出総額は45億9931万円、歳入から歳出を差し引いた形式収支は、1億1028万円の黒字で、

令和4年度補正予算

●一般会計

2億9615万円を増額補正し、予算総額は76億5712万円。

《主な歳入補正》

- ・地方交付税 1060万円減
- ・国庫支出金 8461万円増

- ・新型コロナウイルスワクチン接種対策事業等
- ・県支出金 657万円増
- ・デジタル田園都市国家構想推進交付金等
- ・繰入金 4400万円増
- ・繰越金 1億8938万円増

- ・町債 2250万円減
- 《主な歳出補正》
- ・総務費 1億5527万円増

法令に基づく繰越金の一部の財政基金への積み立て、ゆめ花開花プロジェクト推進事業等に伴う土地購入費等

形式収支から翌年度に繰り越すべき財源748万円を差し引いた実質収支は1億280万円になりました。

【全員賛成】

・民生費 4508万円増

自立支援給付・障害者医療費や子育て世帯生活支援特別給付金における前年度補助金返還金等

・衛生費 6908万円増
新型コロナウイルスワクチン接種対策費の増額等
・農林水産業費 149万円増

肥料や資材価格等の高騰分の影響を受けている地域交流館の出荷者に対して、出荷手数料を補助する地域交流館出荷者応援事業等
・土木費 1047万円増
近隣公園整備事業等

・教育費 1028万円増
埋蔵文化財発掘調査事業等

おもな質疑

Q オミクロン株対応ワクチンの接種率はいくらで予算化。

A 概ね100%で予算計上。

Q 4回目の接種をしていない高齢者は、オミクロンワクチンを打つことはできるのか。
A 4回目がおミクロンワクチンになる。

若い人には、これまで接種券を3回しか送っていないため、3回全て受けられている

人には4回目を送ることにしている。

Q 農業共済組合の土地は町が購入して、建物は無償なのか。

A そのとおり。建物の改修は社会福祉協議会が実施した。

Q 今後どうなるのか。

A 町は購入価格と同額で社協に売却するので、土地も建物も社協の財産になる。

Q マイナンバーカードの取得状況は。

A 8月末現在で交付数7144枚、取得率48・46%。

Q 地域交流館の出荷者数は。

A 登録数379人で、町内273人、町外106人。

Q 出荷者応援事業では町外の出荷者にも支援をするのか。

A 町外の出荷品も、相乗効果で町内の出荷品の売上を高める面もあり、町内外問わず支援したい。

Q 交流館の出荷手数料は。

A 町内は個人が12%、法人が17%。町外は個人、法人とも17%。

Q 交流館に出荷しない他の農業者への支援策は。

A 県が実施している事業に併せて、今後国の支援等があれば、関係各機関と協議しながら、近隣を含め検討したい。

Q 近隣公園のバスケットコートとは。

トとは。

A 3人制の小さなもので、14m×18mの四角のコートをアスファルト舗装する。

Q 交流館横に防犯カメラを設置することになった経緯は。

A トイレで盗撮があったため。

Q 教育費の部活動地域移行推進協議会委員の構成は。

A 体育協会、小中学校PTA連合会、スポーツ推進委員協議会、スポーツクラブ、スポーツ少年団、文化協会等を予定している。

Q 文化財発掘調査の状況は。

A 吉井と西田布施の4か所で発掘が行われている。

●特別会計
○国民健康保険(第1号)
前年度精算とそれに伴う国民健康保険事業基金の調整等で580万円を増額し、総額は18億7056万円。【全員賛成】

○下水道事業(第1号)
人事異動による人件費の補正等で152万円を減額し、総額は8億5376万円。【全員賛成】

○介護保険(第1号)
前年度精算とそれに伴う介護給付費準備基金の調整で6967万円を増額

し、総額は16億8529万円。

おもな質疑

Q 基金に余裕があるため、それを見込んで保険料の計画をたてて欲しい。

A 令和5年度に6、7、8年度の計画をたてるようになるため、なるべく保険料を適正に見込んで試算したい。

○後期高齢者医療(第1号)
人事異動による人件費の補正等で44万円を増額し、総額は3億4764万円。【全員賛成】

条例

○職員の育児休業等に関する条例の一部改正
国家公務員の措置に準じて、育児休業の取得回数制限の緩和、非常勤職員の育児休業の取得要件の緩和を行うことに伴うもの。

おもな質疑

Q 男性職員の育児休暇取得実績は。

A 令和2年度、令和3年度ともに50%を対象となる職員は2、3人程度。【全員賛成】

○田布施町地域福祉基金条例の一部改正
高齢者保健福祉の増進を図るために必要な規定を追加するほか、所要の条文整理を行うもの。【全員賛成】

人事

○教育長の任命
教育長の任期満了に伴い、鳥枝浩二教育長を再任するもの。【全員賛成】

○教育委員会委員の任命
谷一夫委員の任期満了に伴い、沖田敏宜氏を任命するもの。【全員賛成】



沖田 敏宜氏

その他

○字の区域の変更
国営南周防土地改良事業「西山・潤田換地区」の換地処分に伴う字の区域の変更。【全員賛成】

決算審査特別委員会



決算審査特別委員会（9月8日）

令和3年度決算

新型コロナ地域支援対策費（町独自事業） 3億4,091万円
子育て世帯臨時特別給付金 1億9,740万円
新型コロナウイルスワクチン接種事業 1億3,929万円

「令和3年度田布施町歳入歳出決算の認定」については決算審査特別委員会を設置し、9月8日に委員会を開き、慎重に審査しました。審査の結果、全員賛成で認定されました。

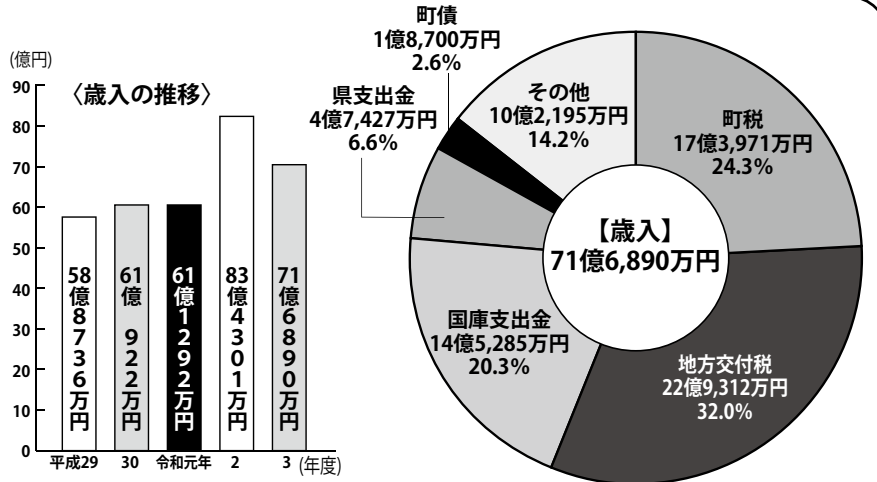
令和3年度田布施町一般会計決算の概要

歳入

町税の徴収率は97.8%で、前年度比1.2ポイント上昇。不納欠損額は745万円。収入未済額は3,259万円で、前年度比で2,308万円減少した。

税外収入は、収入済額54億2,919万円と、前年度比11億6,185万円減少した。これは、国庫支出金が11億7,395万円減少したこと、及び町債が3億7,209万円減少したことが主な要因である。

(監査委員による審査意見書より)

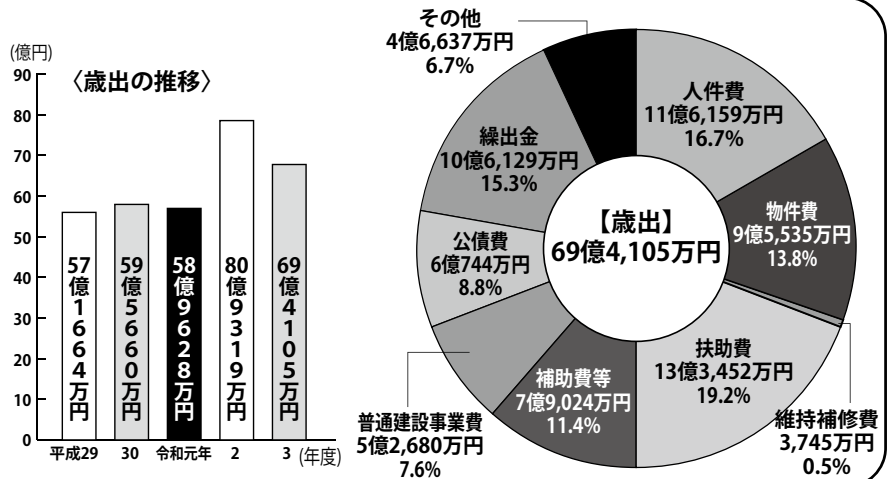


歳出

支出済額は69億4,105万円で、前年度に比べ14.2%減少している。

総務費の特別定額給付金事業が終了したこと、及び教育費の高度無線環境整備推進事業や、中学校大規模改修事業が完了したことが主な理由である。

(監査委員による審査意見書より)



財政構造の弾力化

- (1) 経常収支比率 87.5% (5.7ポイント低下)
- (2) 実質公債費比率 10.5% (0.6ポイント改善)

基金・地方債現在高

- (1) 基金現在高 21億4,493万円 (3億5,824万円増加)
- (2) 地方債現在高 97億481万円 (5億2,406万円減少)

おもな質疑

Q&A

一般会計

歳出

◎議会費・総務費

△線出金▽ 10億円

◎毎年、特別会計・水道企業団等に支出する根拠は。

△一部事務組合は、協定や規定に基づいて、特別会計は各法律に基づき支出。
△設計等委託料▽ 1708万円

◎内訳は。

△保健センター実施設計1210万円、基本設計478万円、池沼埋立工事のための周辺の影響調査実施20万円。
△広島広域都市圏航空写真共同撮影負担金▽ 315万円

◎写真はどこで見ることができるか。

△公開はしていない。地籍管理システムで状況確認等に使用。

△中学生映像製作

△ワークショップ事業▽ 94万円

◎作成されたPR動画は町のHPにリンクされているか。
△ユーチューブで公開している。

◎民生費・衛生費

△各種がん検診▽

◎受診率が低い。国・県と比べてどうか。ポイント制度は。

がん検診受診率 (%)

	国(元年度)	県(2年度)	町(3年度)
胃がん	7.8	5.3	4.0
肺がん	6.8	6.1	9.6
大腸がん	7.7	6.0	10.5
乳がん	17.0	9.6	11.9
子宮頸がん	15.7	12.0	10.2

(地域保健・健康増進事業報告より)

△高齢者福祉タクシー▽ 652万円

◎利用実績は。

タクシー券利用実績

タクシー券の種類	交付人数	交付枚数	使用枚数
48枚綴り	298	14,304	9,183
24枚綴り(日中独居)	40	960	321
48枚綴り(渡船用)	7	336	51

◎労働費・農業水産費・商工費・土木費・災害復旧費

△有害鳥獣捕獲事業▽ 96万円

(124万円ー令和2年)

△農作物鳥獣被害防止対策事業▽ 66万円

(102万円ー令和2年)

◎それぞれ事業費が減少しているが、鳥獣被害は。

△被害額は、県内約3億8800万円、うち町内約3200万円。

万円。前年に比べ減少。

鳥獣捕獲はシーズン傾向があり本年は減少。防止対策は国営事業整備で電気柵でなくフェンスの使用が要因。



鳥獣被害防止柵

△地域交流館売上▽ 3億7776万円

◎2年度の売上3億8859万円と比較し減少(1083万円)した要因は。

△昨夏夏の長雨、台風等が主な要因。

△指定文化財▽

◎小行司のギフチョウの生息数は確認されているか。

△町としてはできていない。県は調査確認していると聞く。



小行司のギフチョウ

△埋蔵文化財事業▽ 3370万円

◎発掘後の報告書はできているか。

△農政局とスケジュール調整をし、事業が終わる令和9年までに全数発刊することになっている。



発掘作業の様子

△県のポイント制度と合わせて利用。



総合防災訓練



買物送迎バス

△郷土館利用状況▽

Q 令和元年度利用者(1344人)の1/3(425人)まで減少した原因は。

A 十分なコロナ対策ができず、休館を多くせざるをえなかったため。

◎消防費・教育費・公債費・予備費

△消防団員年報酬・出勤手当▽
Q 支払方法の見直しは進んでいるか。

A 現在副分団長以上は個人に、部長以下は分団に支払っている。総務省消防庁の通知では、全て個人支払となっている。今後も引続き協議し決めた。

△奨学資金▽

Q 利用者が全くない。貸出条件の見直しをしては。

A 効果ある募集方法の準備を進めており、その状況を見極めたい。

△不登校総合対策事業▽
Q 小学校では行っていないのか。

A 行っている。

△買物送迎サービス事業▽
Q 国の補助はあるか。町負担金の算出方法は。

A 利用実績によって補助金が決定。
利用実績額(国の補助金+利用者負担金)÷町負担金となる。

△汚染等検査▽

4万円

Q 令和3年度は検査項目が全て数値なしとなっているが、どうか。

A 年度初めに残土の搬入があったが、それ以降は搬入がなかったため全項目検査ができなかった。

△太陽光発電設備計画届▽
Q 届出をしない業者は。あった場合の対応は。

A 数件あった。要綱に沿った計画書を提出してもらい、地域の方の了承をもらうよう指導している。

歳入

△町税収納率▽

97.7%(昨年96.6%)

Q 上がった要因は。

A コロナ特例で徴収猶予があった令和2年度分固定資産税が令和3年度に納入されたこと、職員の徴収努力。

特別会計

◎国民健康保険

△特定健診▽

Q 受診料無料になっても受診率23.7%と低い。HP等で宣伝してはどうか。

A 今年は対象者ごとに文面を変えて案内する。

△特定保健指導▽

Q どれくらいの人を受けているか。

A 保健師が電話・ハガキなどで案内しているが、人数は少ない。

◎下水道事業

◎介護保険

△介護保険事業▽

Q 支えあい麻里府・お互いさま城南の活動について、町内各地区に広げてほしい。

A 努力する。

◎後期高齢者医療

【全員賛成】

議会を傍聴してみませんか

議会では、皆さんの生活に密着した重要な問題が審議されています。身近な町政を知るため、また、議員の活動や町議会の様子を知るためにも、議会を傍聴してみませんか。

【問合せ先】議会事務局
☎52-58000

12月定例会の日程(予定)

8日	本会議(初日) (一般質問)
12日	経済厚生委員会
14日	総務文教委員会
16日	本会議(最終日)

※いずれも午前9時から
※正式には12月5日の議会運営委員会で決定されますので、ご確認下さい。

臨時会

7/19

保健センター新築工事(建築)
城南小学校大規模改修工事

1億9,591万円
1億2,738万円

7/26

保健センター新築工事(電気設備)
新型コロナ地域支援対策費

9,900万円
4,158万円

7/19

契約2件の町長
提出議案を審議
しました。

町長提出議案

契約

○工事請負契約の締結

防災拠点としての機能を
兼ね備えた田布施町保健セ
ンター(鉄骨平屋建延床面
積796.37㎡)新築工事
の建築に係るもの。
・契約方法
条件付一般競争入札
(事前審査方式)

・契約金額

1億9591万円

・請負業者

兼本建設(株)

・完成期日

令和5年3月31日

おもな質疑

Q 入札に応じたのは何社か。
A 2社。

○工事請負契約の締結

【全員賛成】

城南小学校の教室棟、管
理・特別教室棟の防水・外
壁改修・内装改修・サッシ
取替等の大規模改修工事を
行うもの。

7/26

補正予算1件、契
約1件の町長提出
議案を審議しまし
た。

町長提出議案

令和4年度補正予算

○一般会計(第3号)

歳入歳出それぞれ415
9万円を増額補正し、予算
総額は73億6097
万円。

〈主な歳入〉

・国庫補助金

7834万円増

新型コロナウイルス感
染症対応地方創生臨時交
付金

・繰入金

4900万円減

財政基金繰入金減額

・契約方法

条件付一般競争入札
(事前審査方式)

・契約金額

1億2738万円

・請負業者

兼本建設(株)

・完成期日

令和4年12月31日

【全員賛成】

・繰越金

1224万円増

前年度繰越金増額

〈主な歳出〉

・総務費

4159万円増

小・中学校給食費物価
高騰差額補助事業、バス
路線ICカード(ICOC
CA)導入補助事業、庁
舎等デジタル推進事業、
防災・避難所備品等整備
事業、保健センター備品
整備事業、分散事業確保
のための車庫棟改修事業、
社会教育施設環境衛生整
備事業、ゆめはな花壇整
備事業。

おもな質疑

Q 学校給食費物価高騰差額
補助467万は、足りない場
合はどうなるのか。
A 足りると考えている。

【全員賛成】

契約

○工事請負契約の締結

田布施町保健センター新
築工事の電気設備に係るも
ので、電灯、音響映像設備
工事のほか、太陽光発電設
備やEV充電器等の電源工
事などを行う。

・契約方法

条件付一般競争入札
(事前審査方式)

・契約金額

9900万円

・請負業者

(株)カミモト

・完成期日

令和5年3月31日

おもな質疑

Q 町内で応募資格条件を満
たしているのは何社で、入札
に応じたのは何社か。
A 条件を満たしているのは4
社程度で、応じたのは3社。

Q 太陽光は何ワットか。
A 10・6キロワット。

Q 充電設備は一般にも開放さ
れるのか。
A 開放することになると思っ
ている。

【全員賛成】



9月定例会
一般質問

9人の議員が町政の課題を問う

新設瀬戸バイパス

早期の通行開始を
瀬石 公夫

要望は県に伝える
東 町長



瀬石 公夫 議員

Q 県道光上関線の瀬戸地域で瀬戸バイパス工事が進められている。

現在の、県道は通行量が大変多く、歩道もなく、道路幅は狭小で危険である。新設のバイパスは、安全面、ほ場への出入りとして重要であり、地元から早期の通行開始が要望されている。いつ頃完成か。

A 残る工事は、観音橋、水戸橋付近の交差点及び御蔵戸川のボックスカルバートの整備等である。これらの工事は、河川の付け替えを伴うため、完成時期を示すのは難しい。現在の、水戸橋は撤去され、交差点は直角に近い形となり、安全性は向上する。
地元の要望は県に伝える。



工事中の瀬戸バイパス

新しい保健センター

母子保健推進の活動拠点に

瀬石

新しくユニフォームを用意

町長

Q 今年度中に、中央公民館を解体し、新しく保健センターが建設される。人口減の中、少子化対策は重要であり、新しい保健センターを母子保健推進の活動拠点として、安心して産み育てられる地域形成の場としては。また、母子推進員さんの活動場所や必要物品、検査機器の確保は十分か。

A 少子化問題は町としても最重要課題と捉えている。センターには会議室や相談室と多様なサイズの部屋を用意している。用途に応じ母子推進員さんに優先的に使わせて頂く。活動に必要な物品は毎年予算計上しており、本年度は新しくユニフォームを用意したい。



幼児検診

一般質問

一般質問は、町政全般について、町長など執行機関の考え方や方針を問いただすものです。ここでは紙面の都合上、質疑の中から内容の一部要旨を掲載しています。

子育てしやすい町づくりのために

子育て支援施策と町ホームページの充実を

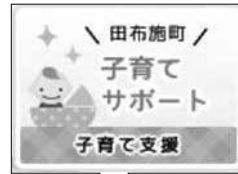
神田 栄治

引き続き重点施策として取り組む

東 町長



神田 栄治 議員



田布施町HP

Q町の出生数が、令和になって60人台となり、120人前後で推移していた平成時代の半分にまで落ち込んでいる。少子化対策として、また、子育て世代の負担軽減のため、町独自の子育て支援施策の創設と、町ホームページ(子育て部分)の充実を要望する。

A町長就任以来、ソフト・ハード両面で取り組んできた。2期目の公約として、子ども医療費助成の拡充など新たな施策を検討している。ホームページの充実については、子育て支援に係るコンテンツやリンク情報の整理をする。町独自の子育てアプリの有効活用など積極的に取り組む。

安全な町づくりのために

路肩危険箇所への転落防止柵の整備について

神田

自治会要望等で対応している 町長

Q町道には、道路脇が水路等でかなりの高さがあるにもかかわらず、転落防止柵が設置されていない危険箇所が見受けられる。これらの道路には通学路もあり、計画的に転落防止柵を設置する必要があると考えるが、町としてどのよ

うに対処されるか、また、さ
れているかお尋ねする。

A通学路については、田布施町通学路安全推進会議を組織し、危険箇所への対策等通学路の安全性の向上に努めている。町道においては、自治会



町道路肩危険箇所の一例

等からの要望に対し、毎年度危険度等に応じ施工しており、転落防止柵もこの中で対応していく。

次期町長選挙出馬にあたり

どのような公約を掲げられるか

神田

田布施の良さを次代に引き継ぐ
施策を実行する 町長

町長

Q町長は、先の6月議会で、次期町長選挙に出馬すること
を表明されました。出馬にあたり、どのような公約を掲げられるご予定か。また、その公約達成に向けて、どのような課題があり、どう対処して

いかれるご所存かお尋ねします。

A2期目の公約として、①子育てに優しいまちづくり②安全・安心なまちづくり③支え合い、共助のまちづくり④美

しくて魅力ある農業・農村地域づくり⑤行政・地域のデジタル化の推進⑥公共施設の老朽化対策を掲げる。健全財政を維持しながら、積極的な町政運営を行いたい。



庁舎

災害に備えて

安心して暮らせる町に

南 一成

システムを活用し早急に 東 町長



南 一成 議員

Q 昨年改正された災害対策基本法により、町は高齢者や障がい者のうち、自ら避難することが困難な方の避難方法を定める『個別避難計画』を5年以内に作成するよう努力義務を課せられた。各地区で自主防災組織が設立され「自助、共助、公助」が揃った今早期に作成しより安心を高めては。

A 国の自治体基盤クラウドを活用し避難行動要支援者を把握し優先度の高い方から個別避難計画を作成したい。公助である役場内の福祉、消防・防災等が連携・検討し、共助である社会福祉協議会、福祉事業者、民生児童委員、自主防災組織等の関係機関の参画を得て、実効性を高めたい。



自主防災研修の様子

価格の高騰

肥料等の支援策は

南

地域交流館出荷者へ

町長

Q 農業生産に必須である肥料は、原料を輸入に依存している、ロシア・ウクライナ情勢原油価格上昇、円安等により史上最高値となっている。一方上昇分を販売価格に転嫁出来ず、営農継続が危ぶまれている。国、県、JAは緊急支援を予定している。町として何か支援をする予定はあるのか。

A 秋肥より価格上昇は避けられない状況で県は販売農家に対し反当り千円支援することとし本町経済課でも受け付けている。町独自の支援は小規

模、零細経営に影響が大きいと考え「田布施町地域交流館」へ出荷される出荷手数料の補助として9月補正予算に550万円を計上している。

国保税引き下げにより

今年度の町民負担率は

南

減少している

町長

Q 町民負担率は、租税負担及び社会保障負担を合わせた義務的な公的負担を町民所得で除いたものであるが、国においても昭和45年より国民負担率として公表されている。町では、今年で15年目になる。

A 町民負担率は年収300万世帯で26・7%、500万で24・1%、700万で23・6%いずれも0・7〜0・8ポイント減となっている。

このデータはまちづくり役立つので、今までの試算条件で町民負担率を尋ねる。一人世帯では年金収入110万で4・0%、200万で10・3%で昨年と同率。15年前と比較すると社会保障負担が増額している。

年度	年収	300万	500万	700万
2007 (H19)		25.4%	22.9%	22.9%
2013 (H25)		27.7%	24.4%	23.9%
2018 (H30)		27.6%	25.0%	24.5%

年収別町民負担率(参考)

河川公園の有効活用

河川敷を憩い・癒しの場に

内山 昌晃

構造的に困難。検討する 東 町長



内山 昌晃 議員

Q 交流館下の河川敷には枯渇した人工の小川がある。現在はポンプアップして断続的に水がある状態。水を満たし流れてくると生態系が形成され生物や植物が生き、散歩する人や子どもが憩い・癒しの場となり、集客も期待できる。恒常的に水の流れをつくることできないか尋ねる。

A 本来は川の「せせらぎ」を目的に整備した。現状は田布施川のほうが水位が低いため水を引き込めない。また傾斜もなく自然に流れていかない。小川の洗浄を目的に昼間に井戸より水を汲み上げ水を流している。今後、小川に水を流す方法、期間、時間等関係者と検討する。



詩情公園クリーンアップデー

どう取り組む

人口減少・少子化問題

内山

高校生までの医療費無償化とおむつ定期便を創設 町長

Q 標題の問題に歯止めをかけるには次の有効的な施策を実施する必要がある。目的に対し有効的に機能しているか。必要な人に行き届いているか。要件の緩和、事業費の増額、新規事業はあるか尋ねる。①新婚・子育て関連2事業②移住・定住関連3事業③企業誘致・就業支援関連2事業。

A ①新婚生活応援事業は支給要件を緩和し上乗せを検討。②空き家改修・引っ越し事業は登録を増やし空き店舗バンクの創設に向け検討。③企業誘致は適地がなくベッドタウン化を目指す。サテライトオフィス誘致に補助金創設。新規事業は高校生まで医療費無償化とおむつ定期便の創設。

事業名	目的	事業内容
①新婚・子育て関連	新生活生活支援事業	結婚して町内に定住する夫婦の新生活を応援するため 申請する年の1月1日以降に婚姻届けを提出し、町に住民票がある夫婦が対象。また夫婦の年齢が婚姻日とともに39歳以下で、夫婦の合計所得が400万円以下が対象。補助金交付額は上限30万円。
	たぶせ子育て！出産お祝い金事業	子どもを出産し育児に取り組む子育て世帯を応援するため 給付対象児1人につき10万円のお祝い金を支給
②移住・定住関連	親元近居・子育て住まいる支援事業	人口の減少を抑制し定住の促進、子育て世帯の支援及び地域の活性化を図るため 町内に住宅を取得する子育て世帯等に対し、商品券を最大30万円分交付
	空き家改修・引っ越し事業	空き家を活用した移住定住の促進による地域の活性化のため 空き家バンクへの物件登録。空き家改修にかかる費用の一部、上限30万円の1/2の補助。不要物撤去にかかる費用、上限10万円。引っ越し事業は実施していない。
③企業誘致・就業支援関連	移住就業の支援	東京圏からの移住就業を促すため 県の事業。「やまぐち移住就業マッチングサイト」に登録されている企業に新規で就業した人に対し、世帯で移住した場合は100万円、その内18歳未満に一人につき30万円の加算。単身で移住した場合は60万円を支給。
	企業立地奨励金	産業の振興と雇用の促進を図るため 対象業種の企業が町内に新設、増設、移転をした場合、適用事業所の設置のために取得した固定資産に賦課される固定資産税に相当する額を奨励金として交付。
	光ファイバー網整備事業(サテライトオフィス)	町内全域(馬島除く)に整備した光ファイバー網を活用しサテライトオフィスを誘致することで地域の活性化や雇用促進を図る。 民間事業者がサテライトオフィスを開設するにあたり施設の整備費や通信回線料を補助する制度を創設予定。

地域共生社会

実現への施策は

高月 義夫

制度の活用も検討

東 町長



高月 義夫 議員

Q 第6次総合計画に「共に生き支え合うまちづくりの推進」「地域共生社会」を目指し、制度・分野ごと縦割り、支え手、受け手という関係を超え、住民や多様な主体が参画する手段、方法とは何か。また、分野をまたがる複合的課題などへの総合的サービスが可能となるよう取り組むとは。

※地域共生社会とは

制度・分野ごとの『縦割り』や「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えてつながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域とともに創っていく社会を指しています。

(厚生労働省HPより)

A 高齢者、子育ての制度や分野を超え、異分野の企業、農業教育機関が、高齢者、障がい者や子ども達の異変等に気づいた場合に、関係団体と連携を構築する。相談者が様々な制度の隙間に陥ることがないように、運用面や財政面での必要性が生じた場合、制度の活用も検討していく。

地域応援商品券

費用と効果は

高 月

大手チェーン店で76%占める 町 長

Q 令和3年度、コロナ禍での町独自地域支援対策として、田布施町地域応援商品券、田布施町子育て応援商品券の2つの事業で商品券を発行。①発行した商品券の額面の発行総額。②実際使用された商品券の額は？③大手チェーン店以外の地元小売店、飲食店で使われた割合は。

A ①2つの事業で額面で645万2千円の商品券を発行②2つの事業合計で6303万2千円で98.1%使用③商品券取扱店舗は80店舗、そのうち大手チェーン店は5店舗。商品券の使用割合は2つの事業で、大手チェーン店が76%、地元小売店、飲食店等が24%。



地域応援商品券

支えあいの個人情報

取扱いについて

高 月

情報を整理・検討 町 長

Q 第6次総合計画に避難対策の推進がある。地域で災害弱者の状況把握に努めることが肝要である。①避難行動要支援者に該当する総人数は？②避難行動要支援者の現在の登録人数は？③避難行動要支援者の個別避難計画の策定状況は④個人情報保護の観点から名簿開示における問題は？

A ①条件に該当する方は重複した人数ですが約1600人②避難行動要支援者は42人登録。③個別避難計画の策定は19人。④個別避難計画作成の前提に、個人情報の取扱い、名簿情報の外部提供の条例での対応を整理、重要事項は地域防災計画に定め、必要な条例の定めを検討する。

※避難行動要支援者とは

災害が発生し、又は災害が発生するおそれがある場合に自ら避難することが困難な者で、その円滑かつ迅速な避難の確保を図るため特に支援を要するもの

(堺市 HP より)

福祉活動

拡充強化を

國本 悦郎

次期地域福祉計画に盛り込む

東 町長



國本 悦郎 議員



社会福祉協議会の新事務所

Q①田布施町地域福祉計画の現時点で取り組み活動の成果と課題は②2年余りの福祉活動の停滞により、今後の事業展開の大幅な変更は③組織の体制整備や事業規模の拡大を担う組織作りの現時点での達成状況は④財政的に自立する社会福祉法人にするため、町の考え方と将来ビジョンは。

A①地域の支え合い等を進め、概ね成果は出ているが、行政の一本化等の課題もある②制限された活動等を徐々に本来の姿に戻していくことが大切③情報発信や社会福祉士の採用を進めた④町から社会福祉協議会への補助金は人件費で、会費や受託事業で自立している。介護事業は取り組まない。

特殊詐欺

未然防止を

國 本

警察や消費生活センターと連携

町 長

特殊詐欺の講演会の呼び掛け

教育長

A①消費者だより等で啓発し、柳井地区広域消費生活センターと情報共有。特殊詐欺の相談件数は16件で、被害は2件、164万円余り②いきいきサロンや生きがい教室に呼び掛

Q①本町での特殊詐欺未然防止の為の取り組みと、3年間の被害者数と被害額は②高齢者を対象にした特殊詐欺未然防止の講演会の地区への要請を③電話で持ちかける特殊詐欺には、効果のある通話録音装置の無償配布を④特殊詐欺の手口等のチラシを回覧ではなく、戸別配布を。

「特殊詐欺」の被害に遭わないために

- ・在宅中でも常時留守番電話設定にする
- ・自動録音装置を付ける
- ・一人で判断しない
- ・振り込みまたは引出しをする前に必ず家族や警察等に相談する

警察相談専用窓口 #9110 消費者ホットライン188

警察庁の資料より

特別支援教育

障がい者に行き届いた教育を

國 本

学校全体で特別支援教育を推進

鳥枝 教育長

Q①現在の免許保有率をどう考え、未保有者への専門性確保の取り組みは②通常学級で、特別の支援を必要とする子どもがいる学級担任の専門性の向上を③特別支援学級や通級による指導に対応した免許状や発達障害の新たな創設については④支援学級でのタブレット支援は。

A①免許保有者が、担任となるかにより保有率が変わり、未保有者には免許取得を奨励②発達障害等を正しく理解し、適切な支援に努めるべく学校全体で特別支援教育を推進③新たな免許状について言える立場ではないが、全ての教員の研修機会の充実を図る④独自のソフトを入れて対応。

町内の橋梁状況

管理者不明の勝手橋は何箇所か

西本 篤史

調査はしていない

東 町長



西本 篤史 議員

Q 本町の町道に架かる2m以上の橋梁は、129橋とある。現在の補修状況と今後の維持管理費の見込みはいくらか、全国に約9000箇所あるとされる無断で作った勝手橋が問題になっているが、町内に勝手橋は何箇所あるのか、事故があった場合の対処など管理体制はどうするのか。

A 現在、農道が町道に変更になり橋は140箇所が増えた。現在の補修状況は、平成27年度以降について、補修した橋梁数は7橋、事業費は約6300万円。勝手橋の箇所数は調査していない事故があった場合の対処や管理体制、撤去は、管理者が不明であるため、対応は原則として困難。



灸川の管理者不明橋

管理橋梁の概況と長寿命化修繕計画

- 本町の町道に架かる2m以上の橋梁は、129橋(内ボックスカルバート15橋)です。
- 現在、建設後50年以上を経過する高齢化橋梁は68橋(53%)で、今後20年後には116橋(90%)となり、橋梁の高齢化が急速に進展することになります。
- 1950年代~1970年代にかけて建設された橋梁が多く、今後これらの橋梁が補修・補強又は架替えの時期を迎えることが考えられます。

学校のデジタル化

デジタル教科書の計画は

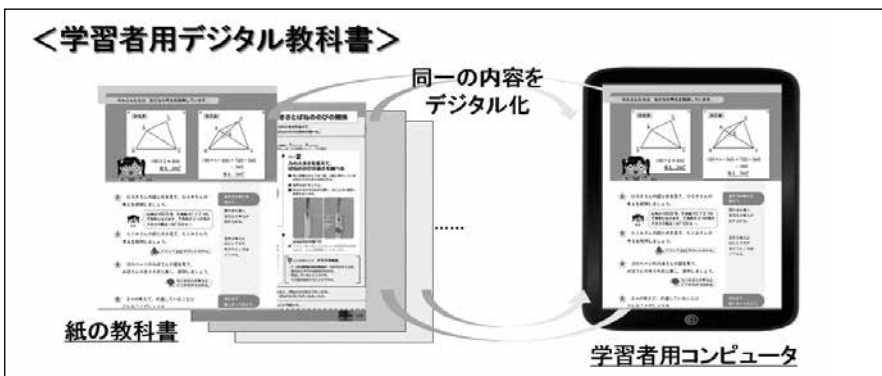
西 本

見直しを検討する

鳥枝 教育長

Q タブレット端末導入後の学力の変化や教職員の負担増などはないのか。今後、デジタル教科書は無料だがデジタル教科書は有償と聞くが保護者の負担、町の負担は。紙の教科書とデジタル教科書を併用するのか、視力低下が指摘されているが対策は。

A 興味や関心が高まり、児童生徒が学習に意欲的に取り組む姿が見られ、教員の負担軽減には、ICT支援員1人を



文部科学省HPより

配置し、定期的に派遣してサポートに努めている。デジタル教科書の導入や紙の教科書との関係など、見直しを検討し、健康への配慮がなされるよう各小中学校に周知する。

安倍晋三元総理の国葬・県民葬

町長は出席するのか

河内 賀寿

国葬は未定、県民葬は参列 東 町長



河内 賀寿 議員

Q 安倍晋三元総理が演説中に銃撃され死亡。国葬、県民葬が秋に行われる。事件直後は悲しみで国中覆われたようでしたが、その後、国民の意見で賛成反対が議論されている。個人の自由でもあり、地元山口県の町長で町民の関心事でもある。町長は国葬、県民葬に出席されるのか。

A 安倍元総理の訃報に接した際の私の思いは大変残念な気持ちであり、本町も様々な面で多大なご支援を賜ったことは、私自身大変感謝している。国葬に関しての文書はまだ届いていないので、回答できない。未定である。県民葬は、今後県から公文書が届くと思われるので、参列する。

田布施町地域応援商品券

今後また配布されるのか

河内

議会に諮り進めたい 町長



田布施町地域応援商品券(2022)

Q この夏、田布施町地域応援商品券1000円分5枚が配布された。コロナ禍で毎年のように、何かの発行があり喜ばれている。地域の商店も確実に役立つというはずである。今後また、このようなものの配布はあるのか。

A 町独自の地域支援対策(第7弾)「地域応援商品券2022」を実施し、8月末で98%の世帯に配布済み。今後、新型コロナの感染状況や、国の動向、町民生活の影響を踏まえた上で、対策全般について議会に諮りながら進めたいと考える。

	送付	配達済	割合	配布額
令和3年度	7,022世帯	6,957世帯	99.07%	1人につき 1冊3,000円
令和4年度	6,980世帯	6,869世帯	98.41%	1人につき 1冊5,000円

地域応援商品券 給付状況内訳(R4.9.1現在:経済課資料より)

高齢者の移動手段

利用者目線で改善しては

落合 祥二

次年度に一部見直す

東 町長



落合 祥二 議員

③ 関係事業者等を含めた有償運送運営協議会で協議し、了解をいただく必要がある。

- Q ① 高齢者福祉タクシー事業について、遠距離や同乗利用を考え、初乗り券だけでなく500円券等の交付を提案してきた。改善の考えはないか。
- ② 買物送迎事業を利用した後、高齢者福祉タクシーも利用できることを周知して欲しい。
- ③ 買物送迎事業を誰でも利用できる制度に改善できないか。

A 複数の券だと利用者が間違えるので、今までどおりが良い。しかし、次年度からは相乗りの場合、同乗人数分の券を使用できるよう見直す。

柳井市
利用予約は(0820)22-3333(柳井三和交通)
「ひづみふれあい号」ルート・ダイヤ

令和3年3月13日現在

日積・石井南部地区(自宅まで送迎)
自宅以外の乗降所: 日積公民館、ふれあいひろさき、
* 日積(石井南部地区)に限り、日積小学校
学校コミュニティルーム、日積郵便局

政井病院(院内) 乗降所
政井病院(敷地外) 乗降所
市役所(正面玄関) 乗降所
周東病院(敷地内) 乗降所
周東病院(敷地外) 乗降所
ゆめタウン(夜間送迎) 乗降所
柳井駅(1-14) 乗降所

行き(石井発) 午前7時、午前8時20分、午前9時30分
帰り(柳井駅発) 午前11時30分、午後1時、午後3時30分、午後5時30分

※日積・石井は送迎し、石井駅まで送迎し、送迎は生体検問まで無料となります。

柳井市
拡充します!

75歳以上の在宅の市民で
自動車を運転しない人

令和4年度
高齢者
おでかけサポート事業

3/28(月) 交付開始

400円
100円

高齢者バス・タクシー・へぐり共通助成券

高齢者 乗車料世界へ乗ると
定額 24,000円分

高齢者 乗車料世界へ乗ると
定額 12,000円分

(複数の券が利用可)

地域で誰でも利用できる予約制乗合タクシー

自動車を運転しない人が対象の高齢者おでかけサポート

フィッシング詐欺

周知する必要があると思うが

落合

講演会等の開催に取り組む

町長

Q 実在の企業や組織をかたつて、個人情報やパスワードなどの情報を不正に入手しようとする「フィッシング詐欺」が横行している。

A フィッシング詐欺の被害報告はないか。町民の被害が増えないように、その対策をホームページ等で周知する必要があると思うが、どうか。

A 警察には被害報告はないが、1市4町で構成する柳井地区広域消費生活センターで

今後、特殊詐欺などの未然防止講演会等の開催について、関係団体と協議し、取り組んでいきたい。

の本町の相談件数は、令和元年から3年の間で8件あったが、いずれも未然に防いでいる。



民生委員・児童委員

本町の改選状況は

定数44人に対し36人推薦決定

町長

落合

Q 民生委員・児童委員は厚労大臣から委嘱され、地域において常に住民の立場に立って相談に応じ、必要な援助を行き、社会福祉の増進に努める方々である。2017年に制度は創設100周年を迎えた。しかし現在、そのなり手不足が全国的に課題となっている。本町の改選状況はどうか。

A 本年は3年に1回の一斉改選の年。令和元年は主任児童委員を含む44人全員を委嘱できたが、今回は今の所36人の推薦決定に留まっている。今後定数44人の委嘱に努める。

一方、民生委員の活動を地域に理解いただくとともに、状況に応じて、職員がチームを組み支援したい。

民生委員・児童委員のマーク

民生委員・児童委員の徽章などに用いられているこのマークは、幸せのめばえを示す四つ葉のクローバーをバックに、民生委員の「み」の文字と児童委員を示す双葉を組み合わせ、平和のシンボルの鳩をかたどって、愛情と奉仕を表しています。

議会掲示板

令和3年4月から概ね1回のペースで議員の勉強会を開催しています。

9月16日には、田布施町郷土館長の高橋茂樹氏を講師にお招きし、「田布施町の古代から現代までの歴史」と題し勉強会を開催しました。

まずは、郷土館の説明があり、主な事業としては、田布施町の先人(岸・佐藤元総理大臣など)の遺品・偉業の展示や県下最古と推定される国森古墳、県下最大の石室の後井古墳など各箇所(遺物などを展示し、また、郷土の歴史と文化に対する理解を深め町民文化の向上と郷土に誇りを持つよう、歴史の教育・学習を開催し、伝統文化の継承のため、わら細工民具講習会や藍染め講習会を行ってまいります。

続いて、古代田布施(弥生時代から)の地形と遺跡については、古墳、石城山と神籠石、町内の神社についてお話をされました。

江戸時代では、現在の位置に田布施川がなかったことや平生町は海の底であったこと、柳井は他国(吉川藩)であったため通行手形が必要であったことなどお話をされました。

明治、大正時代は、田布施町の合併・分離の話、小中学校の統廃合の話、町に関わる偉人として国木田独歩の話などをされました。そして、最も興味深かったのが、田布施駅にまつわる話です。明治時代の鉄道敷設計画では、当初は柳井から平生を通って室積のルートであったものが、地元の反対により現在の田布施駅のルートに変更され、これを機に田布施駅前が栄えていったというお話で

した。
このほか、大波野神舞を始めとするお祭りや伝統行事など、約1時間にわたり熱心に講義をされました。興味深い面白いお話がたくさんありました。紙面では、お伝えしづらいので、皆さま、ぜひ、郷土館に足をお運びいただき高橋館長のお話を聞いてみてはいかがでしょうか。

過去の勉強会

月 日	内 容
令和3年 4月27日	町長、副町長、教育長との懇談会
5月12日	総務課の業務
6月16日	町民福祉課の業務
7月14日	企画財政課の業務
8月18日	経済課の業務
9月17日	学校教育課の業務
10月20日	二元代表制について(講師:高川喜彦 元町議会議員) 健康保険課の業務
11月10日	税務課の業務
12月15日	建設課の業務
令和4年 1月18日	社会教育課の業務
2月18日	田布施平生水道企業団の業務
3月17日	熊南総合事務組合の業務
4月22日	町長、副町長、教育長との懇談会
5月20日	田布施町観光協会について(講師:坂本大典 町観光協会会長)
6月16日	田布施町社会福祉協議会の業務
7月19日	地域公共交通について(講師:高月義夫 町議会議員)
8月10日	農業をめぐる情勢について(講師:國本卓也 県議会議員)
9月16日	田布施町の歴史について(講師:高橋茂樹 郷土館館長)



勉強会の様子(9月16日)

広聴モニター懇話会

7月26日(月)、議会広聴広聴モニター懇話会が開催されました。

モニターは、町内5地域から、それぞれ2名の方にお呼びしています。

いただいたご意見を、今後の広報づくりに生かしてまいります。



広聴モニター懇話会(7月26日)

モニターのみなさま

- 添郷 明子 (川西)
 - 河合恵美子 (川西)
 - 岡田 澄江 (配原)
 - 山本ひろ子 (新町)
 - 平田 満雄 (瀬戸)
 - 坂本 友美 (砂田)
 - 有清 宏見 (奈良)
 - 榎松かおり (蓮輪)
 - 濱田 秀樹 (中郷)
 - 鶴谷 純一 (尾津東)
- (敬称略)

県町議会広報研修会

8月23日、山口県自治会館2階大会議室にて、山口県町議会議長会広報研修会が行われた。講師は、熊本大学客員教授、越地真一郎氏、演題「誰のため、何のための議会広報か!!」で、新聞社時代の経験を活かし、分かりやすい見出しや、文章についてなど



県町議会広報研修会(8月23日)

貴重な意見を頂いた。また、各町の広報紙の批評もされ、本町議会だよりの悪い点は、文字の詰め込みすぎ、良い点は、議会だよりモニター制度は素晴らしいとのことだった。今後の編集に役立つ研修だった。

町村議会広報研修会

9月21日、東京都の砂防会館別館で行われた、町村議会広報研修会に、高月、落合、内山の3名が参加した。熊本大学客員教授の越地真一郎氏より、住民に一方的に「伝える」のではなく、「読み手に「伝わる」ように紙面を工夫すること。東京都杉並区広



町村議会広報研修会(9月21日)

報専門監の谷浩明氏より、広報に必要なモノ、コトとは何かを。そして、日本広報協会の吉村潔氏より、優秀議会広報事例を踏まえ、分かりやすい紙面について学んだ。これからの紙面づくりに生かしてまいります。

議会だより154号を読んで

◆お礼◆
議会広報広聴モニターの皆様にはご多忙中にもかかわらず、
毎号貴重なご意見やご感想をいただき厚くお礼申し上げます。

◆防災意識の重要性

鶴谷 純一

物価高騰などの生活不安が大きい中で、田布施町議会の6月定例会が開かれ、令和4年度の一般会計補正予算が2億9972万円増額されて、総額73億1938万円になったとありました。

主な歳出補正で、総務費が2070万円増で、地元の麻里府公民館等の測量設計費が増額されたとあり、将来麻里府公民館が新しくなるかもしれないと思うと楽しみです。令和4年度の一般会計補正予算が一人でも多くの町民のために有効に使われる事を切に願います。

6月定例会の一般質問で、9人の議員の方々が様々な質問をされましたが、防災についての質問が複数ありました。近年、全国的に大雨による土砂災害など、いつどこで起きてもおかしくない中で、自主防災組織や消防団の訓練など、日頃からの備えが重要だと改めて思いました。

◆具体的にわかりやすく！

岡田 澄江

今回は補正予算をしっかりと読みました。主な歳出補正のそれぞれの事業内容はわかりましたが、各事業の対象者があるより具体的にしたいと思います。

次に突然「訴訟委託料110万円」があり、何、何疑問だらけになりました。読み進めると、以前「過大徴収した固定資産税等の返還を求める請願」が不採択され、今年1月に町を被告とし、町民が裁判所に訴えている事がわかりました。そして、その弁護士費用が110万円だったのです。

それがわかったのは、討論の反対討論の内容でわかりました。その場に居れば説明された事でしょうが、議会だよりで知る町民には、まず何の訴訟なのか、はっきり明記して頂けたらすぐに「あの件ね」と理解できました。

また、訴訟委託料は何費からの支出かあれば、よりわかりやすいと感じました。

◆コロナ禍でも可能な限り

植松 かおり

表紙の写真にもあった「わくわくすいはんきクッキング」に実は私も娘と参加しました。子供達が調理実習をしている間、保護者はチーム「たのじ」スタッフさん達と子育てでお悩み相談会。喋り易い雰囲気情報交換が出来て、良い体験が出来ました。

公民館行事の開催についての質疑がありました。コロナ禍で地元公民館の行事もこの数年中止され、祭りを楽しみにしていた子供達、盆踊りの太鼓練習に参加する子供達も発表の場が無く可哀想。来年度こそ再開出来ることを願います。

今回のモニター参加にあたり、過去に日本一に輝いた当時の議会だよりを目にする機会がありました。現在のものと比べて字は小さいのですが、スッキリしていて読み易いと感じました。再び日本一に輝けるよう、今後改善されていくことを期待します。

◆高齢者に仲間入りして

平田 満雄

私は、昨年7月に65歳となり、高齢者に仲間入りしました。その結果、介護保険では第2号被保険者から第1号被保険者になって、保険料が2倍近くに上がったことで、びっくりしたものです。

令和2年の国勢調査によると、田布施町の人口は1万4483人で、高齢化率は36.1%となっております。これは、町民の3人に1人が高齢者ということです。私の自治会でもほとんどが高齢者世帯で、空き家状態になっている家も2軒あります。5年後、10年後に集落としての機能が維持できるのかとても心配です。

6月定例会で若者の県外流出を質問された議員がおられました。切実な問題だと思えます。日本全体の人口が減少する中、難しい事とは思いますが、町長や議員の皆さんが協力して人口減少対策に取り組んでいただきたいと思います。

◆議会だよりにふれて

添郷 明子

表紙の写真「わくわくすいはんきクッキング」を見て、企画者と地域の方とが連携して田布施の子ども達を温かく真心で育てて下さっているのを感じました。

私は、モニターの依頼をいただくまでは、議会だよりは難しそうに思って、敬遠していました。実際に読んでみると、私たちの生活に直結したこと、子育てに関係することや災害対策など、色々なことを勉強することができました。

また、「発見！クイズたぶせ？」を通じて多くの人が議会だよりに興味をもてるよう工夫されているのを知りました。子どもに教えると、クイズの答えをみつけようと一生懸命探して読んでいました。応募方法は、はがきとEメールですが、QRコードも使うとより応募件数も増え、よりたくさんの方に議会だよりを読んでもらえるように思いました。

議員リレー随筆

いろは

活発な女生徒に拍手



内山 昌晃

議員4年の任期のほぼ半分が経過、このリレー随筆も2回目の寄稿となる。偶さかに「いろは」という言葉を調べるようになった。辞書によると、

いろは歌の最初の3文字であり、転じて仮名文字や物事の初歩や基本を意味する。漢字では「以呂波」又は「伊呂波」と書くそう。英語で例えれば「ABC」、音楽では、ハ長調やイ短調といったものもある。いろは坂のような地名や某天然水の名前などよく耳にする言葉だ。そこはかとなく書き連ねてきたが、初心や基本を忘れることなく残り任期の職務を全うしたいと思う。



伊村 渉

昨年11月2日下松工業高等学校百周年記念講演会がスターピアくだまつで、JAXAの金井宣茂宇宙飛行士を招いて盛大に開催された。国際宇宙ステーション

に長期滞在中の出来事(船外活動中の道具には一つ一つにワイヤーが取り付けられ落ちない様にしてある)を卒業生、在校生が傍聴し最後に金井宇宙飛行士に宇宙船での体験で質問コーナーがあり、10名前後の在校生が質問していた。その半数以上が女生徒だったのだ、又ビックリです。近い将来、社会の骨格を女性が担う時がこの日本で間違いなく来るでしょう。

発見!クイズたぶせ?

三択クイズです。2問お答えください。

問1 今回予算認定されたコロナウイルスワクチン接種対策費は、主に何に対応したものでしょうか。

- ① デルタ株
- ② アルファ株
- ③ オミクロン株

問2 近隣公園に整備予定の3人制のバスケットコートは、どのくらい大きさでしょうか。

- ① 14m x 18m
- ② 22m x 12m
- ③ 28m x 15m

ヒント 答えは、議会だよりの文章の中に書かれていますよ。探してみてください。

応募方法

ハガキに①答え②郵便番号・住所・氏名・性別・年齢・電話番号をご記入のうえご応募ください。

●宛先 〒742-1592 山口県熊毛郡田布施町 大字下田布施3440-1 田布施町議会事務局 宛

●応募締め切り 令和4年11月30日(水)

●Eメールからもご応募できます gikaijimukyoku@town.tabuse.yamaguchi.jp

正解の中から抽選で3名様に千円分の図書カードをお送りします。

なお、正解者の発表は発送をもってかえさせていただきます。ご了承ください。

※前号の正解は 問1 ①柳井市 問2 ②50000円でした。

編集後記

9月の世の中のニュースは、台風、国葬、コロナと、新聞の見出しは各社様々。議会だよりの大見出しの内容は、今回も広報委員で熱く話し合い、決めた。過去に広報研修会の講師から「見出しだけ読んだら内容がわかるように」と指導され、守ってきている。

さて、コロナ禍で数年中止となっていた広報研修会が東京であり、3人の委員が参加した。読む人が興味を持つてくれる内容にするなど、編集の参考になる説明があった。また、QRコードを読み込むと、音声や動画が流れるといった事例も紹介された。全国の最先端をどこまで取り入れていくかが今後の課題です。(河内)

- 議会広報委員会
- 委員長 河内 賀寿
 - 副委員長 高月 義夫
 - 委員 谷村 善彦
 - 委員 内山 昌晃
 - 委員 落合 祥二
 - 委員 神田 栄治

